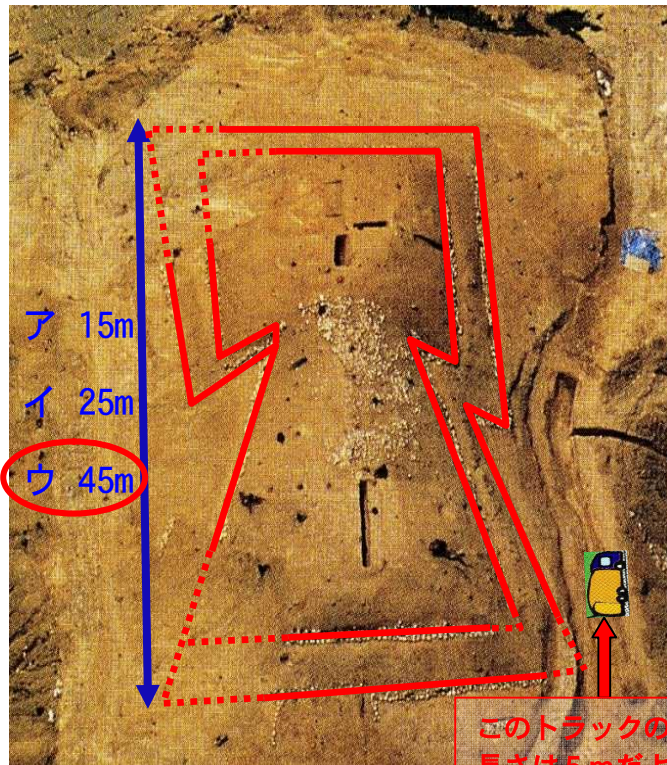


古代出雲の古墳の形は？

古墳には様々な形がありますが、古代の出雲では古墳時代の後半（6世紀）に全国でもめずらしい形の古墳がたくさん作られるようになりました。松江市の古曾志大谷1号墳は実物大に復元され、2段になっている様子や葺石が忠実に再現されています。

松江市古曾志町で見つかった古曾志大谷1号墳の発掘調査の様子です。



- ① 古墳の形を色えんぴつでなぞってみよう。
- ② 古墳の全長はどのくらいかな？

復元された古曾志大谷1号墳



上の2枚の写真を見て、気がついたことや思ったことを書こう!!

- ・とても大きい。
- ・2段になっている。
- ・2つの四角をつないだ形になっている。
- ・なぜ、こんな形か？ ・どっちが前？
- ・はにわは何のため？
- ・なぜ、はにわがたくさんあるのか。
- ・どこになくなった人をうめたのか。

これは何でしょう。

はにわ



～ヒント～

古墳のまわりにたくさんならんでいるよ。

古曾志大谷1号墳にはどんな人が埋葬されていたのだろうか？

- ・広い土地を治めた人。 ・お金のようものをたくさん持っていた人。
- ・けらいがたくさんいた人。 ・王さま？